事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部環境課			■担当係	環境保全係			
■評価事業名称	専任環境保全監視員設置事業							
■事業開始年度	平成20年度							
■評価事業コード	030200 - 2	205	■会計区分	一般会計				
	■政策 04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり							
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策 01 地球環境保全の推進							
	■施策	02 環境	監視体制の強化	本制の強化と公害の防止				
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策							
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの							
■法令等の名称	北上市専任環境監視員設置規則(H20年4月1日施行)							
■関連計画の名称	北上市環境基本計画							
■事業の 目的と概要 「市民が安全に、安心して暮らせるように、環境汚染の兆しをパトロールで早期に発見し、公害の発生を未然に防止する。【環境監視員の役割】 1 工場、事業場等の施設の監視パトロール 2 法令等に基づく立入検査補助 3 不法投棄を防止するための監視パトロール 4 油流出事故等突発的な事案の対応補助								

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業 事業の対象		事業の対象	平成 27 年度事業計画	平成 27 年度事業量実績	
01	1 中任環境保 全監視員設 置事業 市民 一		・市内各地の環境監視パトロール(ほぼ毎日)・事業所立入補助放射線測定補助	・市内各地の環境監視パトロール(ほぼ毎日)・事業所立入補助・油流出事故対応補助・放射線測定補助	
			・油流出事故対応補助		

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	1,935	1,949	3,762	3,935	
人 件 費	1,101	2,138	2,382	1,787	
その他(公債費・ 減価償却費等)					
フルコスト	3,036	4,087	6,144	5,722	

4. 評価指標等の状況

指 コ-	指標 指標名 ──ド	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	環境監視パトロールの実施	出勤日に実施 (ほぼ毎日)	出勤日に実施 (ほぼ毎日)	出勤日に実施 (ほぼ毎日)	出勤日に実施 (ほぼ毎日)	監視パトロールの実施状況
03	苦情発生件数	53件	36件	49件	50件	当該年度の苦情発生件数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

	達成状況の	分析	問題	点・課題等		
□■目標達成状況	の、市民生	S害苦情件数に増減は見られるもの 活に影響が出るような大規模な環境 「発生していないため、公害の未然[難し	員の設置により生じた成果や効果の把握が い。		
● B. 概ね順調	止に寄与し	ている。				
○ C. 遅れている						
─1. 直接的な受益者の範囲 ──		業廃止の影響 ――――	3.	国・県・民間との競合関係の有無 —		
● 不特定多数に及ぶ	│	きな不利益やリスクが生じる		○ 類似の事業はない		
○ 特定されるが多数に及ぶ	○ ある程度の不利益やリスクが生じる			● 類似の事業はあるが競合はない		
○ 特定少数に限定される	○ 不利益やリスクは小さい			○ 類似の事業があり競合する		
─4. 事業へのニーズの変化 <i>─</i>		┌─5. 施策の改善需要度(市民意	識調査)-	- ┌6. 施策の優先度(市民意識調査)		
● ニーズが高まっている		│ │		○ 順位が高い		
○ ニーズは変わらない		│ │		● 順位が中程度		
○ ニーズが低下している又は1	合致しない	│ │ ○ 順位が低い		○ 順位が低い		
├─7. 他市町村に比較しての優位!!	± — — į	- ' 		- ,		
● 先進的またはユニークな事業である		● 民間委託等の拡充は難しい		● 今以上の効率化や改善は難しい		
○ 他と同程度の事業である		○ 民間委託等の拡充が十分に可能		○ 効率化や改善を図ることは十分に可能		
○ 遅れている事業である		○ 全部委託や実施主体の移行	○ 効率化や改善の余地が大きい			
			 後の方向 [†]	性 —————		
平成28年度から2名体制から1名 事故の未然防止を図るうえで監視 への事業拡充が必用である。	体制に縮小。 の強化は不	となったが、環境汚染	I . 拡充	○ Ⅳ. 廃止・休止		

- Ⅱ.継続Ⅲ.縮小
- Ⅴ. 完了